

＜地域公共交通計画の評価等結果の様式＞

上里町地域公共交通計画形成計画の評価等結果（令和6年4月～令和7年3月）

目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
「こむぎっちょ号」の年間利用者数 目標値：22,300人	利便性向上により、公共交通利用者数の増加を図る	乗車実績	実績値：19,465人 令和5年度から令和6年度までの伸び率は2%となっており、令和4年度から令和5年度における伸び率の18%と比較すると増加傾向にはあるものの、達成率が大きく低下した。なお目標値を達成できていない。	北部・南部ルートを含んだ利用者数の目標としては、令和6年度が計画の最終年度であった。こむぎっちょ号における次期計画の目標として、時刻表の見直し・日曜運行の開始・一部停留所の廃止等をして、利用者に合わせた形を再編した中央ルート単体の利用者数を設定しており、より一層の利用者獲得に努めていく。	
交通結節点利用の満足度 目標値：80%	交通結節点の整備、わたしの時刻表の作成	利用者意見調査	実績値：50.0% 乗り継ぎに関する「満足」と回答した人の割合である。令和3年より利用促進方策として実施している「わたしの時刻表」において、令和5年度の作成件数が54件となっており、令和5年度の58件と比較すると低い数値ではあるが、既に同取組を必要としている対象者には行き届いているものと想定している。今回の満足度が低い直接的な要因としては、無回答者が47%と非常に多かったことが影響している。そのため、アンケートの集計方法に課題があると考察する。	こむぎっちょ号における北部ルート・南部ルートとの乗り継ぎはなくなるものの、神保原駅・裾野バス・デマンド交通等との交通結節点に係る検証・協議は今後も継続していき、利用促進方策としての「わたしの時刻表」についても制度として継続していく。なお、アンケート調査時には、職員がバス車内で直接周知、回収する等、集計方法を検討していく。	
「こむぎっちょ号」高齢者無料バスの発行件数 目標値：300件	広報かみさと、HP、交通安全講習会時に周知	高齢者無料バスの発行簿	実績値：347件 ホームページ・広報等を通じて、次期公共交通に係る周知を4月以降順次追加してきた結果、年度初めでは低調であった申請者数が大きく伸び、目標値を達成することができた。	次期交通計画では目標としての設定はないものの、制度としては継続していくため、高齢者の公共交通利用支援となるよう努めていく。	
「こむぎっちょ号」全体満足度	利便性向上により、公共交通利用者数の増加を図る	利用者意見調査	満足度：59.1% 総合的に「満足、やや満足、普通」と回答した人の割合である。交通結節点利用の満足度における低調な結果と同様の理由となるが、無回答者が36%と非常に多かったことが多分に影響しているものと想定される。そのため、アンケートの集計方法に課題があると考察する。	回目標は次期交通計画でも継続していくため、引き続きアンケート調査を実施し、利用者の意見を調査・検討していく。なお、アンケート調査時には、職員がバス車内で直接周知、回収する等、集計方法を検討していく。	
町の費用負担割合 目標値：16.6%	運賃収入の増加となるよう、利用者数の増加に努める	事業実績	実績値：17.7% 昨年度より国庫補助金が減少し、燃料が高騰していることに加え、車両としての修繕が頻発したことにより、町の費用負担割合は増加した。	回目標が計上されている交通計画としては令和6年度が最終年度となっており、令和7年4月からのこむぎっちょ号におけるEVノンステップバスの導入、北部・南部ルートでの廃止に伴うデマンド交通の導入等により、町としての負担割合は一時的に増加するものの、運賃の見直しや効率的な運行、アンケート結果の反映等によるサービス改善に努め、収支改善を図り、将来的に維持可能な公共交通を目指していく。	
広告掲載数 目標値：148,380円	広報かみさと、HPで周知	広告掲載申請者数	実績値：0円 町HPでの募集を実施したが、申請はなかった。	回目標が計上されている交通計画としては令和6年度が最終年度となっており、新たな車両における車内掲載スペースが従前車両よりも充実していることから、より一層の周知に努め、活用を図っていく。	
交通安全教室と連携したバスの乗り方教室等、啓発活動の開催回数 目標値：年1回	広報かみさと、HPで周知	事業実績	実績値：年1回 7月に開催された交通安全講習会時に、バスの啓発と高齢者無料バス事業の周知を実施した。	回目標が計上されている交通計画としては令和6年度が最終年度となっている。今後はこむぎっちょ号の高齢者無料バスの周知に加え、デマンド交通の利用登録等を経時的に実施し、町の地域公共交通の利用促進を図っていく。	

(記載に当たった際の留意事項)

- ・ 本様式中、表題の「(〇年〇月～〇年〇月)」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- ・ 毎年度の評価にないままような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「一」と記載して下さい。
- ・ 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- ・ 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に関する協議会の結果(議事録等)等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- ・ 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保推進改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。